

Health

0

5

10

15

What's your condition color?

20

25

30

35

40

45

ME-BYO®

50

55

60

65

70

75

80

85

90

95

Disease

100

「ヘルスケア・ニューフロンティア構想」

「最先端の医療や最新技術の追求」「未病を治す」というアプローチを融合することにより、健康寿命を延ばすとともに、新たな産業を創出し、誰もが元気で長生きできる社会を目指す神奈川県プロジェクト。

第2回 神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア講座

未病産業 医療ビジネスの新しい形

講演者 **伊達 仁人** 慶応義塾大学 政策メディア研究科 特任准教授 / 司会 **戸崎 肇** 早稲田大学商学学術院教授 博士(経済学) 公共経済学・産業イノベーション論

2015.11.11.WED 16:30-18:00

早稲田大学 国際会議場 3階第2会議室 **入場無料** 【受講対象者 学生・大学院生・一般】



神奈川県



WASEDA University

超高齢社会を乗り越える、 神奈川の新たなプロジェクト

超高齢社会を乗り越える、神奈川の新たなプロジェクト「ヘルスケア・ニューフロンティア」とは、超高齢社会の到来という急激な社会変化を乗り越え、誰もが健康で長生きできる社会を目指す、神奈川県の新プロジェクトです。

日本は世界で最も高齢化が進んでおり、特にこの神奈川は全国でも一・二を争うスピードです。そして、速度の違いこそあれ、先進国はすべてこの超高齢社会に向かっていきます。このようなかつて経験したことのない社会構造変化の波が押し寄せる中で、現在の社会システムを今後も維持していけるかが試されています。こうした変化を乗り越えるためには、中長期的な改革が必要です。

神奈川県では、二つのアプローチでこの課題を解決したいと考えています。一つは、未病を治すというアプローチです。心身の状態は、健康か病気かという二つに分かれるものではありません。健康と病気の間にはグラデーション（緩やかな変化）の部分があります。これが未病という状態で、東洋医学には昔からある考え方です。いつまでも健康であるためには医食農同源の発想で、日ごろの生活習慣から、未病を治していく必要があるのです。

もう一つは、最先端医療や最新技術の追求というアプローチです。iPS細胞に代表されるように、日本には世界をリードする基礎研究が多くあります。これを革新的な医療として実用化し、産業として育てます。

その中心となるのが「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」や「さがみロボット産業特区」です。また、国家戦略特区を活用し、この二つのアプローチを融合することにより、個別化医療を実現し、健康寿命を延ばし、誰もが健康で長生きできる社会を目指します。また、最先端の医療の分野を切り拓き、未病産業や最先端医療関連産業など新しいビジネスモデルを生み出して世界に発信します。こうした新たなプロジェクトが「ヘルスケア・ニューフロンティア」の取組みなのです。

さらに詳しい情報は、神奈川県ホームページをご覧ください。 <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0121/>

登壇者プロフィール



講演者 だて よしと

伊達 仁人

慶応義塾大学 政策メディア研究科
特任准教授

1996年慶応義塾大学政策メディア研究科修士課程修了。
1996年アンダーセン コンサルティング (株) 入社。2000年
イーグルマトリックスコンサルティング (株) 創業。2003
年内閣府総合科学技術会議 専門委員。2015年慶応義塾大学
政策メディア研究科特任准教授。



司会 とざき はじめ

戸崎 肇

早稲田大学商学学術院教授 博士(経済学)
公共経済学・産業イノベーション論

京都大学経済学部卒業。1986年日本航空株式会社入社。
1990年に日本経済研究センターへ出向すると共に、社会人
大学院生として就業しつつ京都大学大学院経済学研究科博士
前期課程に入学。1995年に京都大学より博士(経済学)。
1995年帝京大学専任講師、同大学助教授に就任。1999年明
治大学商学部助教授、2003年同大学教授に就任。2008年早
稲田大学アジア研究機構アジア研究所教授に就任。

アクセス



早稲田大学 国際会議場 3階第2会議室

東京都新宿区西早稲田1-20-14 (Tel 03-5286-1755)

高田馬場駅より早大正門行きバス 西早稲田下車 徒歩3分

地下鉄東西線早稲田駅3b出口より 徒歩10分 都電早稲田駅より 徒歩2分